

晩年

D・A・N 通信

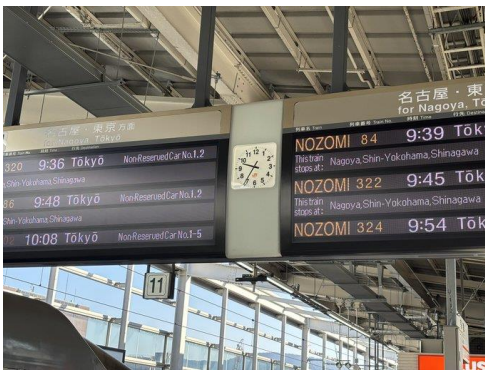
No.16

2026. 02. 21 (78歳9ヶ月) ~2026. 05. 20 (79歳)

団 士郎

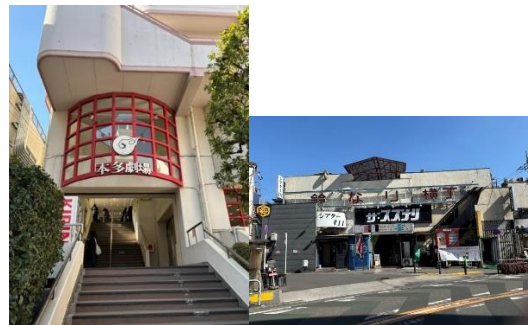
2/21

東京 WS に向かう朝の京都駅。新幹線構内は大混雑。三連休のせいか男子トイレも長い列。三分おきのダイヤ編成って、通勤電車か！ JRの能力の高さなのだろうなあなんて思ってしまう。乗降客もこれに合わせてすみやかに賢く動く。あまりきちんとしすぎるのは誰かには息苦しい世界になっているだろうとも思う。自分がそういう性分だから、周りを圧迫してるかも。



2/21

下北沢の初会場で 80 回目の東京ワークショップ(六時間)。参加者から舌好調でしたねえと呆れられるほど喋る。噂に聞く下北沢、おお本多劇場だ！ザ・スズナリだ！とサブカルのみっかにあの時代の親父は興奮気味だ。



2/22

サクラホテル幡ヶ谷という外国人いっぱいの東京では安い方の宿に泊まった。三菱一号館美術館でやっているこれをのぞく。だが浮世絵はサイズが小さいからか今ひとつ、高揚感がない。川瀬巴水作品が見たかったのだが、数が少なかったのが残念。東京駅からすぐの美術館界限はお洒落でスッキリしている。



2/23

大阪森ノ宮のピロティホール、「ピアフ」大竹しのぶの舞台に。二時間半の間に、老けたり若返ったり、痩せたり太ったりの変幻自在に見えた。そんなメイクをしているわけではない。舞台はどんどん進展してゆき、歌が随所に。大阪千秋楽日だったのでカーテンコールが大変。チケットサブスク recri で選んでいる私は、推しかあるわけでもなく、客席で浮いている。半年程観劇を続けてきて、いろんな感想が浮かんで消える。又来月も一本見る予定。最後に最近大阪駅近くにオープンした商業施設大阪 KITTE 五階で串カツを食べた。



告知です。毎年恒例のぼむ漫画展。今年は少し早めの3月10日(火)から15日(日)まで。いつもの京都、寺町御池上の余花庵で。今回も新しい掛軸四作を用意しました。私は連日、13時頃から在廊します。お越しの節は事前に知らせておいてもらえるといいですが、まあ居ります。



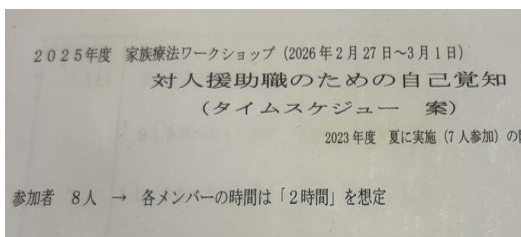
2/26

明日から開催の能登.輪島市立図書館での漫画展の写真が送られてきた。展示に工夫してもらい、楽しんで見てもらえそうだ。3月22日には輪島で講演もする。今朝は3月8日から開催の奈良、広陵町立図書館家族漫画展 finalの作品を取りにNさん夫妻が来訪。3月8日からは京都で新作掛軸のぼむ展も。



2/27

さあ始まりました、こんなタイトルのWS。八人定員で三日間、朝9時～18時まで連日。エントリー制で人数が集まったら開講なので前回は2年前の夏。1日目、面白かったが受講生の中にはもう満腹っぽい方も。明日も朝から楽しみだ。長年の相棒H君がフルパワー、私はらくして楽しい。



2/28

WS二日目。このようなこじんまりした会場に朝から十二人で籠っていると、なんとも言えない連帯感。それぞれの出身家族にまつわる課題、思いを、家族造形法で感じ取ってゆく。不思議な充実した時間がみんな身体に降り注ぐ。



3/2

懐かしいケルンコンサート。その秘話が映画になったらいい。公開されたら見に行かなくては。あのLPには結構長く心酔した。

大笑いした「剽窃新潮」のいいひさいちさんとは50年以上前に、大阪産経新聞で漫画家としてちょっと重なったことがあった。氏が「バイト君」を描いてる頃だ。内田樹さんのこれは、自叙伝でおお、そうなのか！と初めて知ることがいろいろあった。面白い。

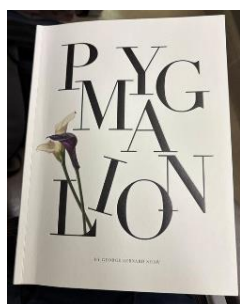


3/4

引き受けた文部科学省の研究会メンバーとして、第一回 zoom 会議に参加した。久々の会議形式の集まりに、懐かしいより長い間こんな形式の場から離れてきたなあと思った。先方の意向に合わせすぎて、安易に今何が可能かなんて考えてしまうと、結局これまでの轍を踏むことになるので、自分が続けてきたことを話すのが良いだろう。

3/5

さて今夜は6作品目の舞台。沢尻エリカ主演、「ピグマリオン」、映画「マイフェアレディ」の原作である。昔見た映画の印象とは、だいぶ違った。大阪駅隣接に新しくできた劇場 sky シアターMBS で、まあ楽しんだといったところ。



3/6

対人援助学マガジン 64 号の編集日。夕刻から千葉、大谷編集員がやってきて、22 時ごろまで、作業+αのあれこれ談義を、いつものcoco 壱番のカレーを食いながら楽しむ。順調に運んでいて、多分発行予定日頃にはアップされることになると思う。



3/9

さあいよいよぼむ漫画展が明日 10 日からスタートです。来てくださったときには、他の方と会話中でも、遠慮なくお声掛けください。ギャラリーはそんな空間ですから。お待ちしております。



3/10

本日、私が約束しているお客さんはなく、メンバーの作品をゆっくり見た。みんなそれぞれ、自分の気持ちの良いものを描いている。他のメンバーのお客さんとの雑談を小耳に挟みながら、長いことこんなことをしてきたなあと篠原としみじみ話す。お互いの旧悪の記憶の誤差に苦笑。歳取るのはいいことだ。



3/11

たくさんの方が来てくれたぼむ漫画展二日目。私のお客さんは八人。昼前から次々と、新たな人の顔がみえ、交代するように又次の方が。偶然、画廊前の道を通りかかったのを見つけたNさんも、所用を済ませて来廊。予定しないなにかやを話していると、新たに思い浮かぶことが多々ある。



3/12

初日、ぼむ展にいらした写真家が大きなレンズを構えて、モノクロ写真を撮ってくれた。いつもこんな感じで話しているなあと自覚がある。穏やかな顔がなかなか出来ない。高校時代からそうだったようだ。今日も八人の来客あり。それぞれ元気なようで嬉しいことだ。



3/13

対人援助学マガジン編集の最終工程をメールで転がしながら、ギャラリーへ。今日も約束していない人二人と、約束の人が。うまい時間差来訪で皆さんとゆっくり話せた。遠来の人とは夕刻、馴染みの店で食事しながら語り合う。こういう時間をたっぷりとれる人生は豊かだ。

3/15

先ほど、無事ぼむ漫画展が終了しました。毎日コンスタントに、あちこちからいらして頂きありがとうございました。久々の方、馴染みの方、突然の方含めて、三十一人の方とお話できました。おひと方は混雑していたのでと慎重にご覧頂いただけでしたが。また来年も同じ時期の開催予定です。



3/16

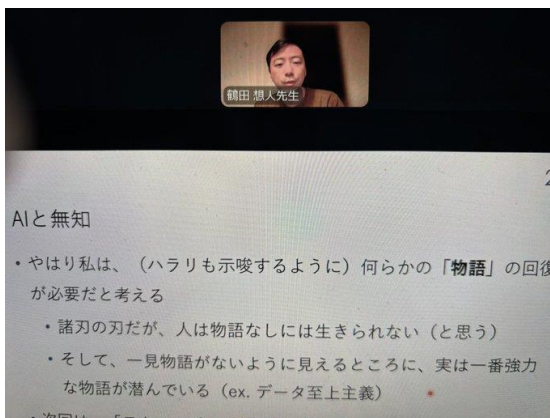
対人援助学マガジン第64号がアップされました。ぜひご覧ください。ところで、最近忘れ物と物忘れがひどくて困っている。編集作業の間にもついうっかりしてしまったことがあった

りして、ボケてきたなあとは思。対策を講じているから、実害はないが、あーあである。



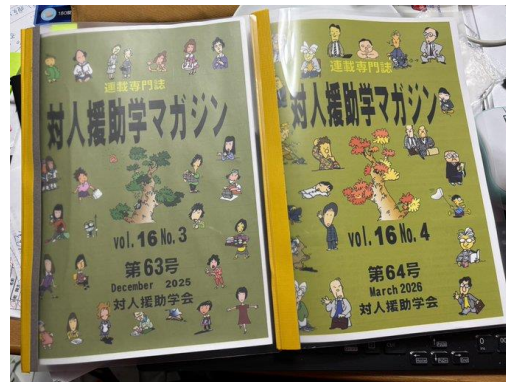
3/17

鶴田想人さんの無知学の NHK カルチャー zoom 講座 3 回目。やっぱり面白い。そしてずっと考えて実行してきたことと、思いの外重なっていることに驚いた。まあ考えてみれば、本気で中核にありそうなことをコツコツと模索していたら、あちこちからのアプローチは、皆似たところに来るのは必然か。



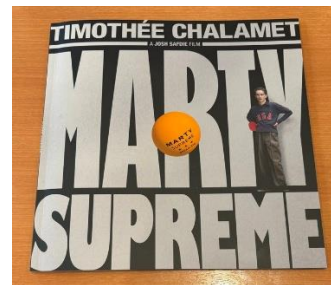
3/18

今日と明日は久々にゆっくりした二日間。展示作品の返却を受け取り、銀行支払いに行って、郵便物を二つ準備して投函後、ストレッチに。帰路、タリーズで今週末2カ所のパワポ整理したり、いろいろあるが適当に片付ければ良い。新しいマガジン 290 ページをプリントアウトして 1 冊だけ製本した。



3/19

昼前、髪を切ってもらいに。観たい邦画もあったのだが、なんとなく心惹かれて「マーティ・シュプリーム 世界をつかめ」という卓球の映画を見た。まあ騒がしい映画だ。アカデミー賞をとった「ワン バトル アフター アナザー」もそうだったが、最近はこういう映画がアメリカではトレンドか？私は好みじゃない。



3/20

今日はお彼岸。姫路の専光寺、竹中尚文さんのところへ。立派なお寺だ。ここでお話しさせていただく。数日前から本堂で漫画展も開かれている。二年前にも寄せていただいたので二度目。

昔、ぼむのメンバーと兵庫県の玩具博物館に
来たことがあったが、そのすぐ近所であること
を初めて知った。



3/21

能登、輪島に向かって移動中。敦賀駅では
特急から北陸新幹線への無駄で慌ただしい
乗り換えのため、ギリギリに駆け込む多数の
慣れない乗客たち。

サンダーバードの車窓から琵琶湖を眺め、
白山山系を愛でる落ち着いた二時間強が消
えてしまった。料金はアップし、所要時間は大
して変わらず、荷物の上げ下ろし、細切れ乗
車。全く無駄だ(何度書いても腹が立つ)。



金沢で出迎えて貰って、車で輪島に向かう
道中の海岸。風があるようで白波が立ってい
て綺麗。



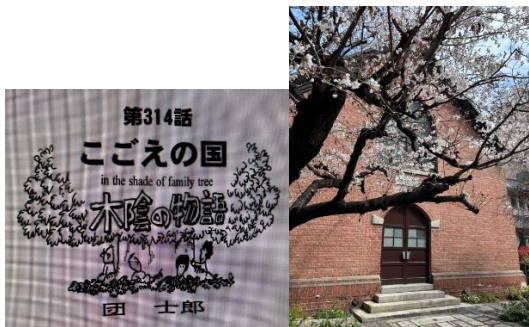
3/22

展示と講演にたくさんの方が来てくださった
輪島市。何度も来ている能登半島。復興の
時間と日常の時間、今の日本社会のどこにも
ある現実がここにもある。そんな中で多くの
人が力を貸してくれて漫画展が開かれ、また
来年もと声がかかる。



3/26

ストレッチの後、定期的に通う歯医者に。少しトラブルがあるが、まあ様子を見ましようと言われている。完成した「木陰の物語」新作のタイトルは「こごえの国」。仕事場付近はあちこちに毎年の桜が。近くの美味しい和菓子屋で桜餅を買ってきた。外国人観光客がまたグッと増えた京都。そんな中、親しい友人の入院話が届く。退院見込みのある病気で一安心。



3/27

歩いていると多くの方がこちらに向けてスマホをかざしていた。なんだろうと振り返るとこれだった。誰が撮っても、ドラマのシーン、テーマ曲が流れてきそう。こういうイメージが時間をかけて我々の中に蓄積されているらしい。紋切り型というか通俗的というか。頭の中はそんな物で一杯なのだろう。



3/28

明日から娘&孫が来る。掃除、片付けをしておかないと。そう思って時間をとっていたが、片付けの目に本棚が入る。久々に見る棚。目で追うと一つ一つに思い出せる記憶がある。なかなかの私クラウドである。手にとって眺めていても意味がない。やりたくない証拠だ。ほんと、掃除嫌い。



3/30

毎夜、風呂上がりの孫の濡れた髪をドライヤーで。乾くまでかしくじとして居るが、様子はお姫様である。わが子にはこんな世話もろくにしなかった父親だったことを反省。楽しみを知らなかったのだとも言えるが。まだ五歳かあ、歳の差73歳。目が回りそう。



4/1

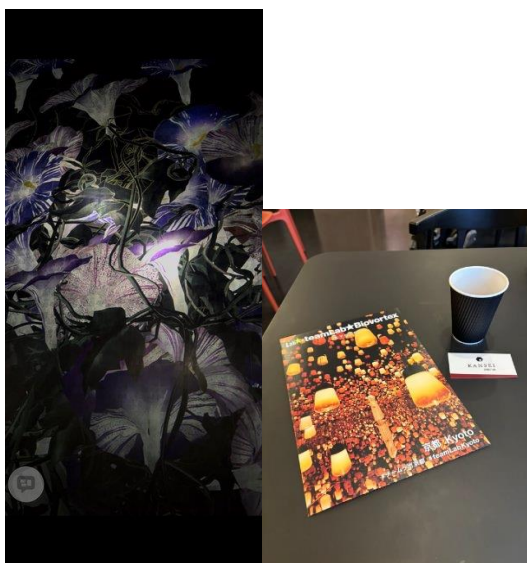
人間ドックは40歳から開始して、毎年なんかんだ言いながら今に至る。京都第二日赤が長かったが、麻酔を使った内視鏡で胃カメラ、

大腸カメラをやってもらうため、千本今出川のクリニックに変えて4年目になる。麻酔から覚めて夕刻、千本通を歩いて目についた店に。絶食明け、凄く美味しかった。



4/2

次男一家の孫たちも合流して、噂には聞いていたチームラボ京都へ。春休み、たくさんの人出は良いことなのだろう。立ち疲れたので一足先に退場して近くのホテルのカフェで一息つきながら待つ。ここでも目にするのはインバウンドの宿泊者ばかり。桜満開の京都は凄い。



4/3

相当にバツサリ植木屋さんにやられいたのに白木蓮が今年も花をつけた。隣の椿も重なって春。二日前からの歯痛に行きつけの歯科に駆け込む。浮いていた歯を削ってもらった。痛かったのでたくさんは食べられないでいたら、体重計は近年希望の75キロ台に。継続は難しいが、心掛けてみる。



4/6

八日間里帰りしていた母娘が帰って一人になった。この間に自宅は圧倒的に綺麗に片付いた。三人で暮らしてみると、一人暮らしが相当に我儘なものである事に気づいた。ずっと独身の人が、いまさら誰かと暮らすのは...と言うのがわかる気がした。さあ四月スタート。



4/8

なんとなく新学期っぽい日。長々と続く草津家族理解勉強会2026春夏シリーズスタート。

開始時刻前、駅なかのパン屋で一息。通行の皆さんそれぞれ多忙そうなところで、ゆっくりしながら頭の中であれこれ巡らせている。

ここは月例会を2000年になる前から途切れずだから相当に長い。世話人と私自身の健康と幸運に感謝だ。



4/9

なかなか捗らず、気がかりだった文部科学省絡みの懸案事項。ストレッチのついでに高島屋6階、蔦屋ラウンジに来てみた。

座った途端、お茶をとりに行く前に閃いてメモメモのラッシュ。黒いノートいっぱいプランが一区切りしたところで紅茶とキャラメルコーンを取ってきた。そしてパワポレジュメに清書。ほぼ完了で満足!□

4/10

明日の山形wsのために伊丹空港にいる。道中、JR琵琶湖線の人身事故で運転見合わせ直前の電車に乗れた幸運。昨日届いた人間ドックの結果も、色々書いてあるがまあ気をつけて...が結論と読むことにした。今後も運、不運、あるだろうが、歳に見合った綱渡りで過ごすとしよう。空港では喜八洲のみたらし団子。



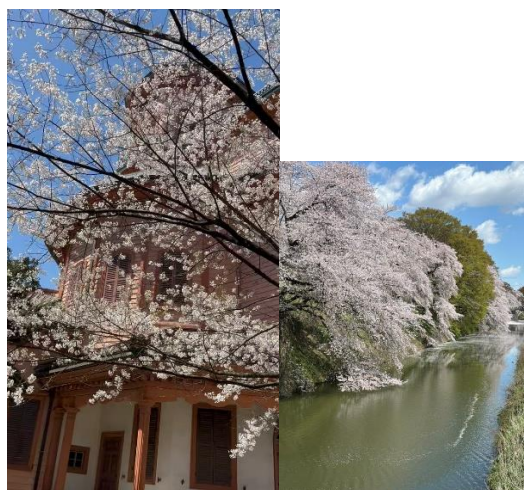
4/11

六時間の山形WS、無事終了。馴染みの方、初めての方、いろいろ感じ取って貰えたと思う。お昼は地元の美味しいお弁当。窓の外は、関西ではもう散り終えた桜が満開である。また来年もと言われ、生きていればと返す。



4/12

山形は今、満開。1日ゆっくりしているので好きな建物のところを再訪。旧山形病院済生館、霞城公園内に移築されて郷土資料館になっている。西洋への憧れいっぱいの明治の建築物。なんか好ましいのだなあ。



4/14

力を入れている作業の合間を縫って、昨日、今日と二本の映画を観た。「ハラン」は何度も繰り返す人間の愚かしさの歴史。世界中のどこにも無罪のものはいないな。「あだ討ち」はとてもいい映像の溢れたエンタメ。原作は読ん

でいたが、こんな話だったかあとと思った。最近、一番楽しかった作品。



4/15

春のドライブ遠足は昨日が雨だったので急遽今日に変更。朝六時半にピックアップされて四国、丸亀市の猪熊弦一郎現代美術館訪問。期待以上の楽しさに大満足。キュレーターの愛情がそここに感じられていい気分。ランチはご当地名物骨付鳥。おやどりもひなどりも美味い。この夜、「秘密のケンミン SHOW」でとりあげられたとか。



4/18

漫画家仲間の長い友人が亡くなったのを知った。私のマンガを「団さんの個性だ」とずっと言ってくれていた。なかなか上手にならない漫画家としては、その言葉に押されて生き延びてきた。もう話は聞けなくなったのだなあと思ったら、寂しさが込み上げてきた。これからどんどんこんなことが増えていくのだろう。歳をとったのだと実感させられた。



4/20

楽しみにしすぎたせいなのか？ご同輩が月曜の午後にそこそこ入ったミニシアターで観たが、心動かなかった。エピソードが聞いたことのある話だったからか、あの旋律が少しでも流れたら違ったのかも。まあこういうこともあるか。



4/22

今夜はホンブロックラ部トークの zoom。八回目らしい。昨夜は無知学 zoom 講座の 4 回目。合間に audible 聴いたりストレッチに行ったり。

最近呆れたのは錦市場の変貌ぶり。よく見てください、和牛ハンバーガー4500 円で売ってます。バカらしくて蒲鉾なんて売ってられないだろうなあ。



4/23

坂口恭平さんののは、私がしてきたことと似てるなあと思って同志感が。とにかく面白い納得。朝井リョウさんののは、いろいろ思っていたことを解明してくれて、勉強になりました一つて感じ。「推し」かあ。とにかく最近のものではこの二冊が出色。



4/24

午後からマンガ家集団ぼむの月例会。本日は K 君宅でお手製のぼむカレー。ご馳走様でした。

なかなか手が出なかったのは読み難くそうだからで、朗読アプリの活用を試してみた。スキャンしてセットすると快調に音読してくれる。時々本を目で追いながら聞き流していると、読まないよりはずいぶんマシだと思える。



4/27

月曜の午後、歯科に行った後、四条のドトールで「木陰の物語」新作を製作中。私も渦中にいるのだから言うことでもないが、みんな平日の昼間に何してるの？GW はまだでしょう？相変わらずインバウンドは物凄い。市内の裏通が新店舗オープンで次々活気付いているから良いのだけれど。春だ！



4/29

基本はマイペース。自分で選ぶ。損も得も大差ないと思えるので。そんな自分が、たまには他からの要望に応じて突っ張ってみるか！と思う事態渦中にある。用心深くなるなら、そこそこにしておけばいい。でも、歳を考えると、もう一度くらい、ムキになっても良いかなと。そんな影響をマンガから受け取っている。



今読んでいる、いやいや聴いているのはこれ。実はこの本「人を動かすナラティブ」。だいぶ前に買って、読もうとしてなんか乗り切れずにいた。それが Audible メニューにあったので、聞き始めたら面白くて。時々、図形のことを登場するが、本を持ってるのですぐ見られる。最強だなあ。でも、頭の中への定着度は落ちるかな。いやいや普段もそうか。



4/30

昨夜、泊まり込みで新作第 315 話「社交」を仕上げた。今朝、例のzoom 会議があって、私の考えているところを 20 分、キッチリ伝えたつもり。続き(第三回目)が明日の午前中にあるので感触を探ろう。

午後は来客。夜、食事に出て仕事場への帰路、新規オープンスタバの外観。E.ホッパーの「ナイト・ホークス」を連想した。



告知 北海道では初めて。5 月末に札幌市かでの 2・7 で四日間、掛軸マンガ展をおこないます。カラー版の大きい「木陰の物語」掛け軸を是非ご覧ください。5/31 開催の家族理解 WS(案内詳細は「士郎さん. Com」、参加問い合わせは河岸さんに)のため札幌入りするので、最終日 30 日の夕刻から会場に顔を出す予定です。

5/2

50年前の山田太一ドラマの名作「岸辺のアルバム」。河川水害でマイホームが流される話の舞台化。小林聡美、杉本哲太、田辺誠一等出演者が皆、ステキ！

その休憩中に地震があって大阪 IMP ホールが大きく揺れた。稀なことだが私は以前、フェスティバルホールでミュージカルを見ていた時にも経験した。あの時は客が全員ロビーに避難した。地震慣れしていないブロードウェ

イキャストのアメリカ人はみんな、びびってしま
って再開後はグダグダだった。今回はそんな
ことなく、むしろちょっと集中したかも。



5/6

連休中は歳相応の過ごし方をと自宅と仕事
場半々くらいの滞在で、映像と読書(オーディ
ブルが多いけど)三昧。おもちゃ箱本は先日
丸亀まで足を伸ばした美術館。心豊かな娛樂
です。



5/6

対人援助学マガジン第65号の下準備に入る。
表紙はこれに決めた。back number はネット

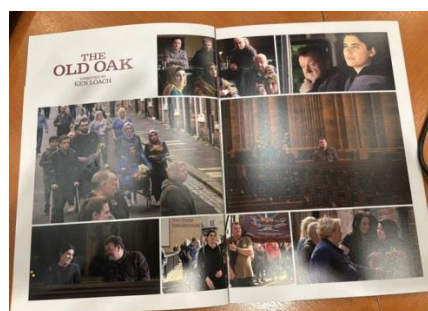
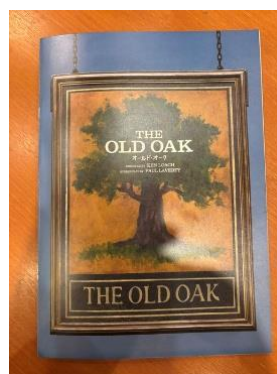
検索で全てご覧になれます。連載してみたい
方はお問い合わせください。

自分の連載原稿の整理をしたり、執筆者短
信の思案をしたり、編集会議の日程を調整し
たり。季刊だから年4冊、毎号300ページ近
いものが17年目である。



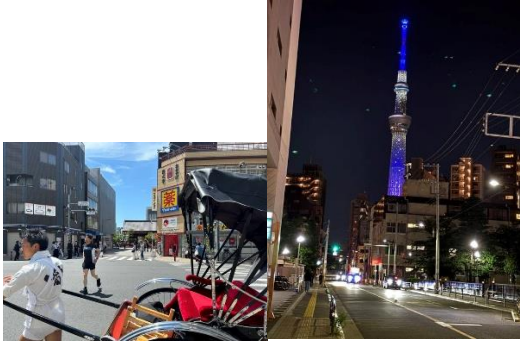
5/7

最近また、映像に意欲的だ。「オールド・オ
ーク」は予告編を見て気になっていた。難民
が地域コミュニティに入ってくる。そこに起こる
のは予想しやすい弱者攻撃、排除。なぜそん
なことになるかといえば、その人たちも弱者だ
からだ。映画のような和解のきっかけがあれば嬉しいが、現実世界ではなかなか難しい。



5/9

GW あけ？で多少人出がマシになったえの
かな。浅草で開催の家族理解ワークショップ
第 81 回目。あちこちから来てくださる方があ
ってありがたい。今日も関心渦中の話から始
めて、無事 6 時間を終える。



5/11

そうそう昨日、上野を歩いていたら、国立西
洋美術館の常設展が無料日だった。大勢の
子連れ客と一緒に名画を見る。

先月訪問した丸亀市の猪熊弦一郎現代美
術館で修復とその歴史が展示されていた「自
由」が上野駅舎にあるので足を運ぶ。両方見
ているなんて関係者くらいのものだろう。



いつもの 3 人で浅草の混雑した居酒屋で夕飯。
70 代、60 代、50 代と皆いい歳だが元気だ。
(写真から AI が描いた落書き風似顔絵。上手だなあ)



5/10

開催期間中に上野近辺で仕事だもの、それ
は見に行けということだろう。ワイエス作品は
長いこと見続けてきたが、知らないものも多か
った。見てまわりながら、世界中のあちこちで
ワイエスを見てきたことを思い出した。それも
含めていい時間。くたびれたけど。



5/13

気になっていた京都市役所庁舎内の新開
店スタバに行ってみた。やはりちょっと違った

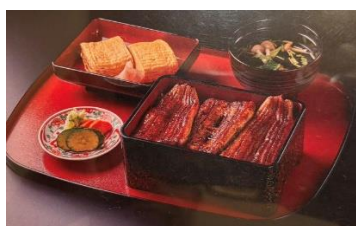
レイアウトの店。良い感じだったし、仕事場への道筋だからまた立ち寄るだろう。

そこで読んでいた雑誌の地熱発電の話が面白い。日本の地熱タービン輸出は世界の七割を占めているのに、国内ではほぼ使ってないんだって。



5/16

次男が尋ねてきた。定例的に顔を出してくれるので、地元の鰻屋「ちか定」へ行くのが定番。車がないと面倒な場所だから、都合がいい。だが今日は車の修理が急に入って、それでも予定していたからと京都の仕事場に来訪。私の口は鰻になっていたのだから、近くの有名な鰻屋「梅之井」に。おお美味しかった。

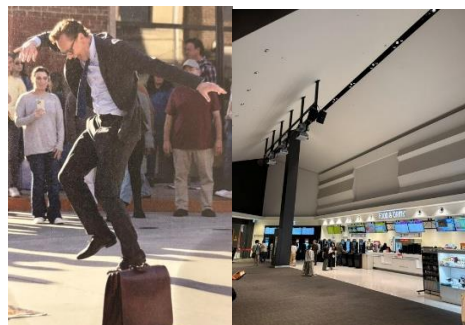
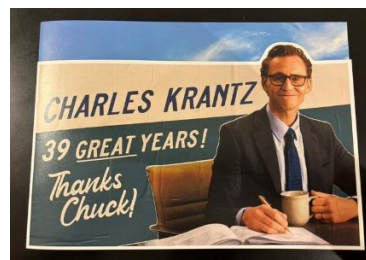


5/19

こんな映画が観たかったのだとエンドロールの暗闇で思えるのは幸せだ。ウキウキしてるのにしんみりもしている。ほぼ何も知らなかった作品。誰かの SNS でタイトル「サンキューチャック」を目にした記憶だけ。ステイーヴンキングの原作だと知り決心して出かけた。朝一回だけの上映。満点の余韻。

主人公のおばあちゃん役女優(ミア・サラ)。知らない人だったが孫にダンスの手ほどきを

する迄の場面が良くて良くて。放映されるときには絶対録画して、あのシーンを何度も観たい。



5/20

79歳の誕生日は静かな日常として迎えた。facebookには『誕生日おめでとう』、親族 Lineには「これからも元気で！」のメッセージが届く。

健康寿命なんて言葉をこんな時だけ思い出す。普段はそんなこと考える間もなく、その時やるべき事に邁進している。

年期を経たせいで、準備をきちんとしておけば、たいていのことはそこそこ上手くやれるようになっている。

つい最近も、こちらよりずっと簡単な準備なのに、先方のうかつさでゴタゴタする事態に見舞われた。苦言を呈しても良い状況だったが、それ以上自分が影響を受けるのが嫌で黙っていた。年の功だな。